

Kitakyushu Foreign Trade Association

GLOBAL VIEW

2017 SPRING No. 40

北九州貿易情報「グローバル・ビュー」2017年・春号

- 言志私録 ● 「本物」を目指して (株)九州メディカル 代表取締役 波多野 稔丈 1
- 特 集 ● 海外展開支援施策 2
- 会員情報 ● 会員だより (Krosaki Harima Europe B.V.) / 会員紹介 (株)しんこう 4
- 事業紹介 ● 〈事業報告〉平成28年度「北九州ブランド海外展開支援事業」 6
- ジェトロ ● 世界に飛び出す集中講座! / JETRO省エネ・環境技術普及のための専門家派遣事業 大連調査報告 7
- ニュース ● アジア経済情報 8
- 貿易実務 ● 貿易質問箱 9



KFTA
Kitakyushu Foreign Trade Association

北九州貿易協会
社団法人



株式会社 九州メディカル
代表取締役

波多野 稔丈

「本物」を目指して

情報化社会と言われて久しいですが、近年はクラウドやSNSサービスの発展も相まって、世の中には情報がますます溢れ返っています。根も葉もない嘘がまことしやかに広まったり、国家機密やプライベートのやり取りがいつも簡単に暴露されたり、これまで以上に情報の扱いや管理が難しくなっていると同時に、何が真実であり何がウソなのかを見極める見識力もますます必要となっています。

現在、弊社は「調剤薬局」と微生物を扱う「バイオ研究開発」という二つの事業を行っていますが、「健やかな毎日の創造」という理念とともに、両事業を通じて大切にしているものが「本物の追求」という価値観です。

特に医薬品にはエビデンスが必須です。科学的な裏付けがあつて初めて「本物」として上市することが許されます。しかし、その医薬品においても近年では、製薬会社と大学教授がグルとなったデータ偽装事件や、高価な肝炎治療薬の偽装品が（個人輸入等ではなく）正規ルートである薬局から患者さんに渡ってしまう等、本物らしからぬことが続いています。

また、バイオ事業に関しても同様です。微生物というものが目に見えない以上、弊社のエンドユーザーである農家や養殖業者はその効果を判定する為にどうしても感覚的なものに頼りがちになります。もちろん収穫量や致死率といった数値化された指標で判定するわけですが、実際には天候による影響のほか、収穫を左右する要因が数多くあり、その効果を適確に判定することは簡単なことではありません。ここにニセモノが入りこむ隙が生じます。このことは健康食品にも言えることでしょう。

それらの背景には、IT業界を中心に目まぐるしく変化する現代において、なるべくスピーディーに効率よく成果を掴まねばという社会の風潮があるように感じています。しかしながら、本当に価値あるもの「本物」とは、試行錯誤の末になお、改善に改善を重ね続けて漸くにして出来上がるものであり、そこには一念を持った経営者の粘り強い取組みが欠かせません。

弊社は今年で設立30年を迎えます。これまで薬局事業を主軸としながら、20年以上に渡り親子2代でバイオ事業を育ててまいりました。そして漸く、この5年ほどで明確なエビデンスをもった「本物」といえる商品が揃ってまいりました。特にデング熱、ジカ熱対策として開発したボウフラ殺虫剤「MOSNON」、そして車エビの腸管から単離した海洋性乳酸菌「PowerLac」は今後の弊社のバイオ事業を牽引する商品になるものと感じています。

これからも九州メディカルはバイオと医療を通して、商品・サービス・人、それぞれにおける「本物」を目指し、堅実に、誠実に、一步一步進めてまいります。

波多野 稔丈



「佐藤一斎 像」
渡辺崋山 筆

当ページの由来となった「言志四録」は、江戸時代後期、儒学の最高権威と崇められた「佐藤一斎」が40数年の歳月をかけ記した語録。小泉元総理が、審議中に「言志四録」についてふれ、知名度があがる。現代にも通じる指導者のためのバイブル的存在。

(参考:ウィキペディア)

「平成29年度 北九州市中小企業海外展開支援助成金」募集します。まずは事前相談会にご参加ください!

地域企業が海外展開に取り組みやすい環境を整えるため、海外での市場調査・見本市出展に対し、その経費の一部を助成します。

対象者 次の要件を全て満たす方が対象となります。

- ① **中小企業基本法上の中小企業者であること**
(大企業からの出資金が50%を超える企業を除きます。)
- ② **市内に事務所又は事業所を有すること**
- ③ **市税を滞納していないこと**
- ④ **事前相談会に参加すること**

事前相談会日程

- ① 4月 7日(金) ② 4月11日(火)
 - ③ 4月19日(水) ④ 4月27日(木)
- 会 場：小倉北区浅野3-8-1 AIMビル8F
■ 時 間：いずれも10:30~12:00

対象事業等 ※平成29年4月1日~平成30年1月31日に実施の事業が対象です。

国際ビジネスのきっかけづくりに市場調査を!

市場調査等助成事業

内 容 新たな海外展開先として期待される地域における、販売に関する市場調査及び生産財の調達等に関する企業調査。いずれも助成対象者が現地で調査を行うことを必要とします。

助成対象経費 通訳経費、外国語版資料作成費、現地での展示装飾費、旅費・宿泊費(1名)

助成率及び助成限度額 助成対象経費の2分の1以内の額。ただし、10万円を限度とします。

海外への販路拡大を目指して見本市出展を!

海外見本市等出展助成事業

内 容 海外の見本市、展示会等への自社製品の出展。出展する製品は、市内で自社が生産・製造又は開発した産品・製品・技術及びソフトウェアとします。

助成対象経費 出展(小間)料及び展示装飾費、通訳経費、出展物輸送費、資料作成費、旅費・宿泊費(1名)

助成率及び助成限度額 助成対象経費の2分の1以内の額。ただし、30万円を限度とします。

事前相談会 参加申込方法

KTIセンターホームページ <http://www.kti-center.jp/>

上記HPより参加申込書をダウンロードし、指定の宛先へFAXでお送り下さい。

その他

申請書の受付期間は、平成29年5月8日(月)~平成29年6月16日(金)となっています。予算の範囲内で内容を審査の上、決定します。

お問い合わせ先 **北九州市国際ビジネス政策課**(担当:高本、中村) **TEL:093-551-3605**

九州経済産業局・福岡県・北九州市「海外展開支援施策説明会in北九州」を開催しました!

地域の事業者様が海外展開に取り組みやすい環境を整えるため、国、地方自治体等では様々な施策を講じ、サポートを行っています。しかし、自社に適した支援メニューが何なのか分からず、活用できていない方が少なくないのも現状です。

そこで、多種多様な支援メニューの中から何を選び、どう活用すればよいかという視点で、平成29年度に向けた海外展開支援施策説明会を九州経済産業局、福岡県等と協同で実施しました。

各支援機関から、調査→計画→進出→拡大といった、海外展開のステップごとの支援策や、それらを実際に活用した企業の事例が紹介され、北九州市からは、上記助成金の概要や、事例を交えながら支援メニューを効果的に活用するヒントなどについて説明がありました。

説明会終了後の名刺交換会では、海外展開を検討している参加者が意欲的に講師たちと意見交換を行っていました。

開催概要

- 日 時** 平成29年2月23日(木) 14:00~16:45
場 所 北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号 AIMビル3階 315会議室
内 容 ①「平成29年度中小企業海外展開支援施策の概要」、「世界に挑む九州企業」のご紹介(九州経済産業局国際部国際課)
②「福岡県の海外展開支援策」(福岡県商工部新事業支援課海外展開支援係)
③「福岡ABCの支援事例」(福岡アジアビジネスセンター)
④「海外展開支援メニュー効果的活用のヒント」(北九州市産業経済局国際ビジネス政策課、ジェトロ北九州)
⑤質疑応答・名刺交換会
主 催 北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター(北九州市国際ビジネス政策課、ジェトロ北九州、(公社)北九州貿易協会)、福岡県、福岡県ベンチャービジネス支援協議会(福岡アジアビジネスセンター)、九州経済産業局
共 催 北九州地域中小企業支援協議会
後 援 北九州商工会議所
参加者 40名



JETRO海外展開支援策

JETROは、海外展開を考える中小企業に様々な支援策を提供しています。今回、その中からいくつかご紹介いたします。

貿易投資相談

無料

海外でビジネスを展開する際に、輸出入関連の手続きの流れや法規制、貿易投資に関したのものなど、様々な場面で遭遇する実務面の疑問点の各種ご質問、そして実務経験豊富なアドバイザーとの個別相談の申し込みを受け付けています。

海外ブリーフィングサービス

無料

海外事務所にて、現地の一般経済事情から生活環境まで幅広い情報を提供いたします。海外スタッフが対応し、ご相談も受け付けておりますので、出張や商談などで現地を訪れた際にはぜひご活用ください。*ご訪問前のお申し込みが必要です。

海外コーディネーターによる輸出支援相談サービス

無料

現地のニーズ、競合商品、展示会情報など、様々な質問や疑問に対して現地在住の専門家が为您解答します。専門的かつ旬な情報も得ることができ、E-mailを通してご回答いたします。地域と産業分野に制限がありますので、ホームページをご確認のうえ、お申し込みください。

◎ホームページアドレス

<https://www.jetro.go.jp/services/coordinator.html>

見本市・展示会

無料 有料

JETROが主催する見本市や展示会への出展をサポートいたします。コストや手間の削減にもつながり、より充実した出展を実現することができます。また、「J-messe(無料)」では、世界中の展示会情報を提供しています。「JETRO j-messe」と検索し、ご活用ください。

貿易実務オンライン講座

無料

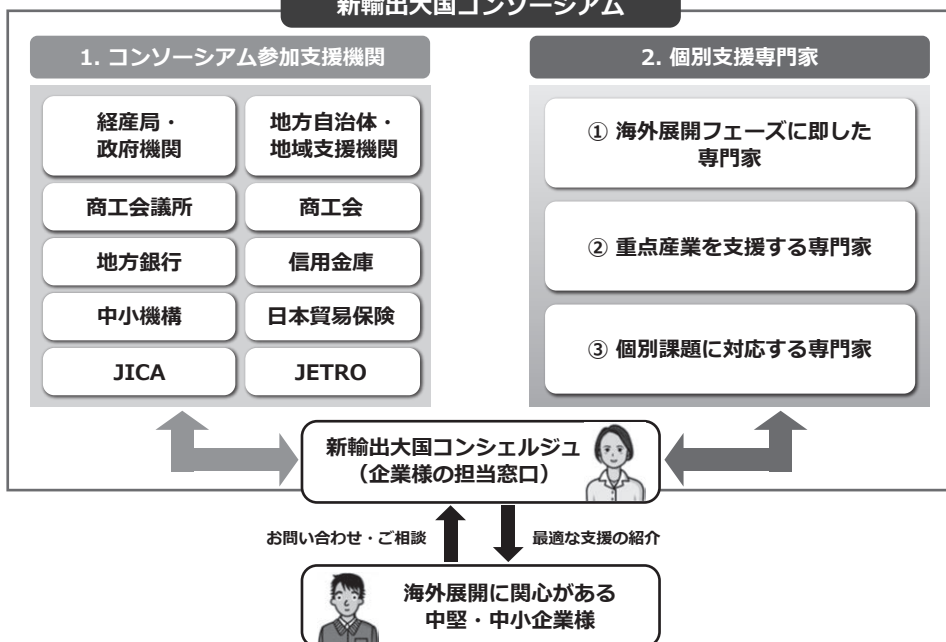
「貿易実務オンライン講座」は、長年、海外ビジネスに関する相談に応じているJETROが、そのノウハウを活かし、海外取引に欠かせない知識を体系的に、分かり易く学んで頂けるよう開発した講座です。業務上必要な貿易の知識を体系的に身につけるために、あるいは国際的な人材を育成するための社員研修メニューとしてぜひご活用ください。

新輸出大国コンソーシアム

「新輸出大国コンソーシアム」とは、政府系機関、商工会議所、地域の金融機関などの支援機関などの支援機関が連携し、海外経験豊富な専門家の知見も活用しながら中堅・中小企業に寄り添って海外展開を支援する体制です。

海外展開支援のワンストップサービス

新輸出大国コンソーシアム



海外展開をワンストップで!

これまで各々の機関が行っていた支援サービスを連携させ、海外展開についてのあらゆる不安や疑問の解決につなげます。

各分野の優れた専門家を活用!

海外展開フェーズに即した専門家、重点産業を支援する専門家、個別課題に対応する専門家が企業のニーズにあわせて、海外展開をサポートします。
* 専門家の相談料、国内外出張費はJETROが負担します。

貴社担当のコンシェルジュがつく!

貴社にとって最適な支援メニューや人選をサポートします。
どんな小さな不安や疑問にも丁寧にお答えいたします。

お問い合わせ先 日本貿易振興機構(ジェトロ)北九州貿易情報センター TEL:093-541-6577



黒崎播磨(株) 欧州統括販売会社と オランダのご紹介

Krosaki Harima Europe B.V. 佐伯 雅史

黒崎播磨(株)は主に製鉄用の耐火物、関連装置及びサービスを提供する会社であり、欧州の鉄鋼メーカーには40年に渡り、高品質の製品、サービスを提供しています。Krosaki Harima Europe B.V. は2009年にグループの欧州統括販売会社として、オランダのVelsen-Noord(アムステルダムから北に約30キロ)に設立され、オランダ唯一の高炉一貫製鉄所であるTata Steel IJmuidenのすぐ傍に拠点を構えています。オランダ以外にも欧州各国に従業員を擁しており、日本人、オランダ人、スペイン人、ドイツ人、フランス人、オーストリア人、セルビア人、フィンランド人と多国籍の従業員が一丸となり、グループの事業目標である「世界一の顧客価値の実現」に向けて日々活動を行っています。



アムステルダムの街並みと運河

オランダの国土は九州とほぼ同じ面積(41,864平方キロメートル)、国土の約20%は干拓でつくられた土地で、約30%は海拔ゼロメートル以下に位置します。オランダ人は「世界は神が造りたもうたが、オランダはオランダ人が造った」と自負しているそうです。オランダの代名詞の一つである風車は、堤防でせき止めた海水をくみ出し干上がらせる為に使われました。

風車以外に、チューリップ、チーズ、運河等、オランダについてご存知の点が多いかと思います。オランダは日本、とりわけ九州、と歴史的に繋がりが深く、江戸時代の鎖国下では、出島を通じて唯一外交関係がありました。オランダからもたらされた学問・技術である蘭学は、その後の日本に発展に大きく寄与しました。司馬遼太郎は著作の中で「鎖国時代の日本が暗箱であるとしたら、その暗箱に開いたとてとても小さな穴が、出島だった。つまりそこから、西洋文明の光が射し込んだ(「街道を行く35 オランダ紀行」より)」と記しています。

オランダは絵画の巨匠を多く生み出しており、レンブラント、フェルメール、ゴッホは日本でも有名な画家です。2012年にフェルメールの『真珠の耳飾りの少女』が東京で展示された時は、大混雑でゆっくりと見る事が出来なかったそうですが、当地デンハーグにあるマウリッツハウス美術館では人込みは殆ど無く、じっくりと鑑賞する事ができます。日本からオランダに観光に来られる方は、他の欧州諸国に比べると少ないのですが、フランスやイタリア、スペインに負けない素敵な国ですので、欧州旅行を検討される際はオランダも候補に入れて頂ければと思います。



「真珠の耳飾りの少女」が皆様をお待ちしています。

株式会社 しんこう

弊社は1954年設立のお菓子メーカーです。北九州市戸畑区で「かりんとう」の製造卸として創業し、現在は小倉南区で「かりんとう」を始めとして、「揚げせんべい」、「ドーナツ」、「焼菓子」、「ポリジュース」を製造しております。

中でも、小麦の揚げせん「どんど揚げ」は1974年の発売以来長きに亘って、弊社の代名詞的な商品としてお年寄りからお子様まで、男女を問わず幅広い年齢層の皆さまにお召し上がりいただいている九州地区の駄菓子です。また、「ドーナツ」に関しましては、3種類の味のひとくちサイズが代表的な商品で、大手製粉会社とのタイアップに



ドーナツ



どんど揚げ

よるオリジナルミックス粉を使用して『おいしさ』を追求しております。他にも、『デバ地下の味をデイリーユースに』をコンセプトに開発したスイーツ（焼菓子）は、ひとくちサイズのマドレーヌ・フィナンシェ等、他に類を見ない弊社のオリジナリティあふれる商品です。

弊社の経営理念は、『おいしさで笑顔を創る』です。これからもお菓子を介して人と人のつながり、そこで生まれる笑顔＝「スイートコミュニケーション」を大切にしながら、地元九州の素材・食文化をお菓子づくりに活かしてまいります。

〒800-0215 福岡県北九州市小倉南区上曾根新町13-3
TEL:093-473-8123 FAX:093-473-8130 <http://www.petit-shinko.co.jp>

KTIセンター 貿易・投資相談

国際ビジネスで何かとお困りのことはありませんか？

AIMビル8階、KTIセンター（北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター）では、国際ビジネスに精通した専門アドバイザーが、皆様の海外市場への進出や貿易拡大を強力にサポートいたします。



- ご相談時間 土日祝日を除く 9:00～17:00
- 事前にご来場の日時をご相談ください。

TEL:093-541-6577

オンライン貿易相談

（公社）北九州貿易協会ではご相談に迅速にお答えできるよう、関係者の協力を得て貿易アドバイザー・ネットワークを構築しています。貿易取引を行う際に必要な契約の締結・通関・船積・保険等のご相談やお問い合わせに各分野のスペシャリストが専門的な視点でお答えします。

相談に行きたいけど時間がない、電話では相談内容が伝えにくい…そんな時は、ぜひオンライン貿易相談をご活用ください。E-mail かお電話でご回答させていただきます。

※なお、ご相談内容によっては、回答できない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■アクセスは www.kfta.or.jp

当協会ホームページトップ > 事業紹介 > 貿易相談 > オンライン貿易相談



〈事業報告〉平成28年度「北九州ブランド海外展開支援事業」

北九州の食を海外へ!

「食加工品の海外販路開拓を支援します」——。北九州市国際ビジネス政策課と北九州貿易協会は、食加工品の海外販路開拓を目指し3か年に渡って取り組んできました。

市内企業のヒアリングをもとに、対象4地域(香港、台湾、シン

ガポール、タイ)を選定し、参加企業とともにテストマーケティング、商談会・展示会への出展などを行ってきました。そのなかで、平成28年度に行ったシンガポールとタイの海外販路開拓に向けた取組みをご紹介します。

タイ・バンコク／アジアビジネス訪問団によるタイ企業との交流・商談会

福岡県、タイ王国工業省と北九州市の共催により「アジアビジネス訪問団」を結成し、タイ・バンコクを訪問(平成29年1月22日～26日、ジャスミンシティホテル)。本市から2企業が参加しました。また、北九州市と北九州貿易協会主催で「タイ一般消費者グ

ループインタビュー」を行い、日本食の先行ターゲットとなりそうな顧客層に試食してもらい、価格や味などの嗜好を調査しました。

現地でのプレゼンテーション、個別商談会、現地企業訪問、工場視察、そしてグループインタビューの結果を通して、最新かつ生の現地情報を得ることができ、海外事業における今後の展開方針を再構築するきっかけにもなりました。



タイの菓子・飲料製造工場 World Foods International Co., Ltd.を訪問。出来たての飲料を試飲



北九州企業によるプレゼンテーション

シンガポール／現地バイヤーを招聘した個別商談

シンガポールから食品関係を取り扱っているバイヤー 2社4名を招聘し、2日間(平成29年2月21日・22日、北九州国際会議場)で市内企業8社と個別商談を行いました。

富裕層が多いイメージのあるシンガポールですが、現地の商品に対する価格とのバランス感覚はシビアで「美味しいもの」

「こだわりのもの」がすぐに成果に結びつくものではないことが、バイヤーとの商談を通して分かりました。また、参加企業のなかには商談が継続しているところもあり、輸出に向けた今後の取り組みが期待されます。

課題・展望

海外販路開拓では、「どこの国の」「誰に」「どう売るか」を設定して取り組むことが基本です。「良いものは海外でも売れる」のではなく、現地にあった商品やサービスの提供が求められています。例えば「商品価格を合わせる」のか「商品価値を高めてい

く」のか等は、各企業の事業戦略に関わってくるものですが、今年度の取り組みを終え、「顧客目線」での商品開発・提供を行うことの重要性を再認識しました。

北九州市国際ビジネス政策課では、海外展開に関心のある企業を様々な方法でサポートしています。当課が行う各事業は、KTIホームページ(<http://www.kti-center.jp/>)でも随時ご紹介していますので、海外展開にご関心のある企業はお気軽にお問い合わせください。

世界に飛び出す集中講座!

JETRO北九州では本年3月に、「世界に飛び出す集中講座!」と銘打ち、海外ビジネスに必要な技能を修得するセミナーを北九州と福岡の二ヶ所で行いました。外国人留学生の活用、製品の英語でのPR、越境EC、マーケティングという4つのテーマでそれぞれ実施。10名ほどの少人数の参加者がその場で課題に取り組むワークショップ形式で和気藹々と他の参加者とも交流を深めながら、知識の習得に努めました。参加者からは「普段体系的に学びにくいこと、なかなか実務で経験できないことを参加形式で学べ、大変楽しく有意義であった。」という声が聞かれ、参加者の満足度が大変高いセミナーとなりました。JETRO北九州としては今後とも海外ビジネスに取り組む皆様に有益なセミナーを実施していきたいと考えております。



セミナーの様子

JETRO省エネ・環境技術普及のための専門家派遣事業 大連調査報告



報告会の様子

JETROと北九州市環境局は2016年2月24日(金)、大連で遼寧省大連市の農村における鶏糞による環境問題と、その対策に関する調査報告会を開催しました。現在、JETRO、北九州市、大連市の3者が協力し、大連市北部に位置する城西村の鶏糞処理問題に取り組んでいます。同村は養鶏が盛んな地域ですが、鶏糞による悪臭や地下水汚染などの環境問題を抱えていました。この問題に対し、JETROは昨年8月から日本企業へ委託する形で現地調査を行い、今回の説明会ではその結果に基づく対策案を示しました。

専門家として調査を実施したのは、環境総合コンサルタントの環境テクノス株式会社(北九州市)と、環境機器メー

カーの菱興産業(長崎市)。日本側はバイオマス発電をはじめ様々な技術を検討した上で、堆肥化処理施設の建設を提案しました。

環境テクノスの鶴田直社長は「城西村をベースにした農村型環境モデルを構築できる」と述べ、今回のプロジェクトを通じて周辺地域を含む大連全体の環境問題に貢献できるとの認識を示しました。また、菱興産業の太田東洋彦社長は、堆肥生産に関わって40年の経験に裏打ちされた自社の堆肥化プラントの技術について紹介しました。

JETROは今後も環境問題等で課題を抱える諸外国と技術を持つ日系企業の橋渡しをするべく、同様の事業を実施いたします。ご関心をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。



環境テクノス鶴田直社長による調査報告

お問い合わせ先

日本貿易振興機構(ジェトロ)北九州貿易情報センター TEL:093-541-6577

